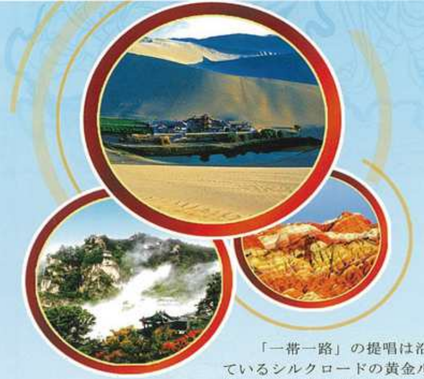
交響シルクロード
如意甘粛

次へ →



交響のシルクロード
如意甘粛

「一帯一路」の提唱は沿線の国家と地域の互恵共栄、共同発展の「シンフォニー」を奏でました。甘粛は、世界にその名が知られているシルクロードの黄金ルートかつ中枢地帯として、古くから東西の貿易と文明の大動脈です。人類の歴史における中国と西洋の文明交流、古今文化の交流、民族風情のとけ合い、多様な地形の交錯、宗教芸術のシンフォニーをつづってきました。

甘粛は精緻な古代の宝物、「玉如意」のように中国の西北地区にはめ込まれています。甘粛東西は1,655キロに及んでいます。総面積は45.44万平方キロで、黄土高原と内モンゴル高原、青藏高原の三大高原の合流地域にあります。黄河、長江、内陸河の三大流域にまたがり、その気候と地形は多様なものとなっています。甘粛は古来から国家の安全と安定の要路であり、各民族が、融け合いながら、調和的に共に暮らす共同の家であり、国家の生態安全の重要な障壁です。総人口は2,600万人強で、省都の蘭州は中国大陸の地図の中心に位置しています。

甘粛の観光資源は豊富かつ多彩で、種類も多様で、海洋と島礁を除けば、甘粛は中国の他の地域が持っている全てのタイプの観光資源を持っています。中国文明の発祥地、自然奇観の博物館、民族風情の大観園、レジャー旅行の目的地として称えられています。甘粛の文化的土壌はしっかりしていて、シルクロード文化、黄河文化、万里の長城文化、始祖文化などの多文化が甘粛で互いに輝きを放っています。中国の観光のシンボルである銅奔馬と中国最初の郵便の代表的なシンボルである駅使図は、甘粛で出土しました。甘粛は現在7か所の世界文化遺産、8つの優秀観光都市、18か所の国家級無形文化遺産、8つの国家級歴史文化都市、および131か所の国家級重点文化財保護施設があります。

甘粛の自然風景は、種類が多様で、雄大で壮観です。ゴビ砂漠、氷河雪峰、森林草原、砂林丹霞、峡谷鍾乳洞など様々な種類の自然奇観があります。甘粛地域は広大で、北西部の河西回廊、祁連雪峰、砂漠のオアシスがあり、これらが神秘的な思いで満たしてくれます。東部の黄土高原は、多様な景観を誇り、広々としていて、壮観です。西南地区の甘南草原は、水草が生い茂っていて、見渡す限り果てしない景色が広がります。南東部の隴南山地は、峰々が連なり、風光明媚な場所です。甘粛省には、1つの世界生物圏保護区があり、3つの国家5A級観光スポット、3つの国家級景勝地、23の国家森林公園、4つの国家地質公園、9つの国家級水利観光スポット、16の国家級自然保護区があります。

甘粛は世界四大文明、六大宗教が交わっている場所です。世界各地の観光客、あらゆる人種、宗教の信者の方々は、甘粛で自分の心の慰めと精神の落ち着き先を見つけることができるでしょう。甘粛は古くから多民族が集住している省で、中国の56民族全てがここに住んでいます。そのうち千人以上が住んでいる民族は、漢民族、チベット族、回族、トンシャン族、ユーグ族、トゥー族、モンゴル族など16民族にのぼります。ユーグ族、トンシャン族、パウナン族は、甘粛特有の少数民族で、濃厚な民俗風情があり、独自の特色をもっています。

交響シルクロード、如意甘粛にお越しください。甘粛の歴史に触れ、文化を味わい、山水を旅し、風情をご体感ください。

甘粛モデルコース路線図

甘粛シルクロード厳選された旅
天水、平涼、蘭州、武威、金昌、張掖、酒泉、嘉峪関、敦煌

甘粛九曲黄河風情の旅 白銀、蘭州、臨夏、甘南

甘粛の最も美しい高原民族風情の旅 臨夏、甘南、張掖、酒泉

甘粛で夢の赤い記憶を辿る旅
蘭州、甘南、隴南、定西、白銀、慶陽

甘粛古三国の歴史遺跡の旅 天水、隴南

甘粛でルーツを探し求め、祖先を訪ね、レジャー保養の旅を送る
天水、慶陽、定西、隴南、平涼

甘粛で自車運転探検の旅

歓楽甘粛、隴原冬季・春季の雪の旅

シルクロード金城 蘭州

黄河によって育まれてきた山水都市で、伝説のシルクロードの古い町を演じています。高原に雄然とそびえ立つ光り輝く真珠、これが「黄河の都、金城蘭州」です。

2,000年余りの悠久な歴史を持つ蘭州は、中原文明と西域文明の協力と融和、中華民族の強大と繁栄、それに、張騫、霍去病などの英雄が貿易を通じて、新境地を切り開く青雲の志を見届けてきました。西漢代が金城郡を設置してから、蘭州は中原を遮り、西域と境を接し、万里を繋いできた、古代シルクロードの重要な貿易都市でした。歴史の発展の長い流れの中で、この都市は光り輝く神秘的なシルクロード文化、九曲の戻らない黄河精神、そして多彩な民族風情を蓄積してきました。

蘭州に入ると、自分の身で「阜蘭のような州、家のような都市」という魅力を感じることができます。「天下黄河第一橋」の中山鉄橋に立って、黄河の流れを追って進む羊の皮の筏(訳注：「羊皮筏子」という。)や、ゆっくりと回る黄河水車を眺めていると、蘭州人の勇気と知恵が乗り移ってきます。「世界第一古梨園」を持つ什川鎮の1万ムーの古梨の中に身を置くと、空いっぱいに舞い降りてくるナシの花によって、静けさと安らぎも収穫することができるでしょう。榆中興隆山と青城古鎮、永登魯土司衙門を歩いたら、多文化の重厚さが深く引きつけられるでしょう。一杯の「一清（訳注：スープが澄みきっている）二白（訳注：大根が白い）三紅（訳注：ラー油が赤い）四緑（訳注：パクチー、ニンニクの芽が緑）五黄（訳注：めんが黄色い）」の牛肉麺のお椀を持ち上げたら、蘭州人の情熱と素朴さがラーメンの香りとともに顔に迫ります。

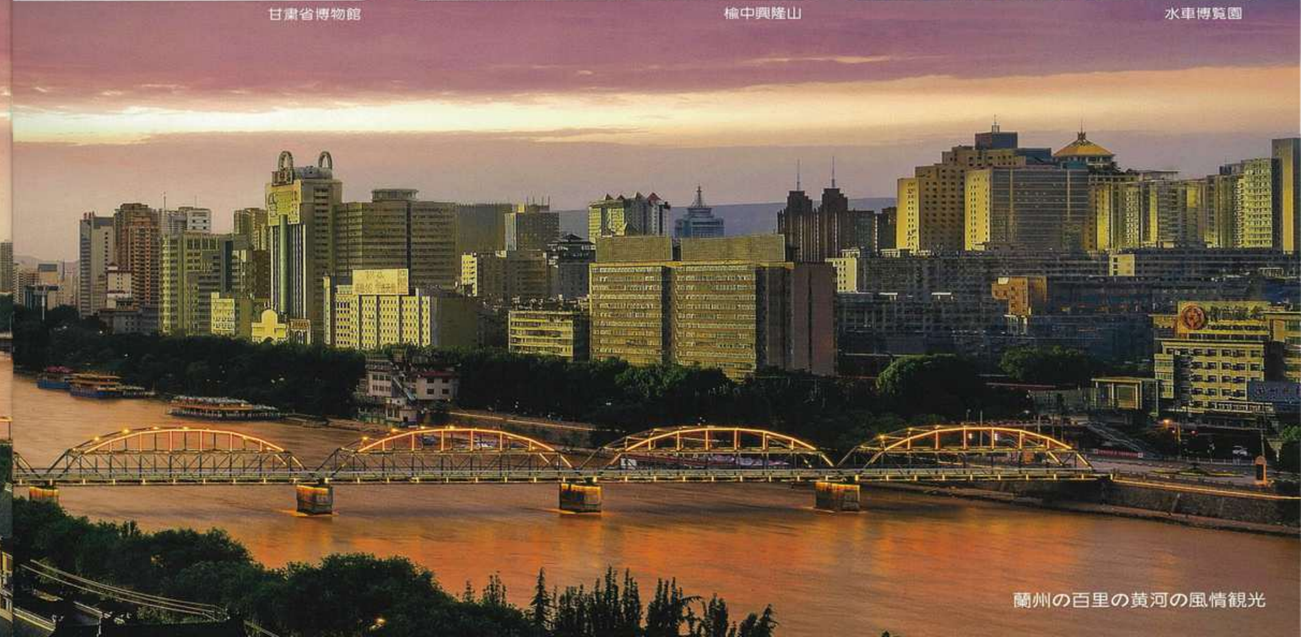
「中国の西北地区を観光するなら、出発は蘭州から」。シルクロードの重要な結節点の都市として、蘭州は黄土高原、青蔵高原と内モンゴル高原の合流地域にあり、西北地区、チベット、西南地区の三大観光地域とつながっています。中国の西部地区の美しい風景を遊覧する目的地、出発地かつ中継所、それが蘭州です。

蘭州黄河漂流

甘粛省博物館

榆中興隆山

水車博覧園



蘭州の百里の黄河の風情観光

酒泉衛星発射センター

空飛ぶ都

酒泉

酒泉は甘粛省河西回廊の西端にあり、「城下に泉がある」、「その水は酒のようである」というフレーズにちなんで名付けられました。粛州区、玉門市、敦煌市、金塔県、瓜州県、粛北モンゴル族自治県、アクセカザフ族自治県など7つの県市区を管轄しています。境内には漢民族、回族、モンゴル族、カザフ族、ユーグ族、ウイグル族など40民族が集まっています。総人口は110万人です。

酒泉には、山脈が連なり、ゴビ砂漠が広がり、盆地が連なり、雄大で独特な西北地区の自然の風景が形成されています。雪が真っ白な祁連山は、広々とした大きなゴビと青い空で照り映えています。ここでは「大砂漠に真っ直ぐに立ちのぼる一筋の煙、大河に円い太陽が落ちていく」壮大な美しさを味わうことができます。ゴビの蜃気楼の奇観を鑑賞することもできます。青い波が流れるオアシス平原もあります。世界的に有名な莫高窟、楡林窟、独特な趣を持つ鳴沙山、月牙泉、保存が比較的完備した漢代の肩水金関、鎖陽城、千古絶唱の陽関、玉門関、美しくて不思議な西漢酒泉勝跡、コトカケヤナギの林、中国石油のゆりかごである玉門油田、粛北モンゴル族、アクセカザフ族など独特の風格がある民族風情などは、内包が豊富で、多彩な古今文化ギャラリーを構成して、国内外の観光客を引きつけています。酒泉は古代シルクロードの旅の黄金地です。

酒泉西漢の古跡

金塔コヨウ林

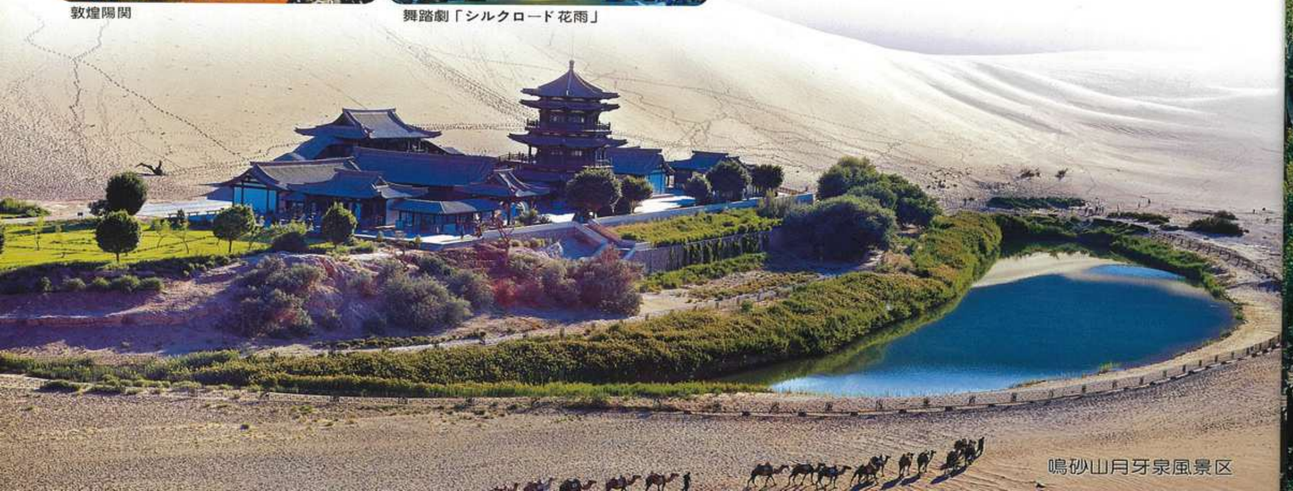
モンゴル族

玉門関及び漢長城の遺跡

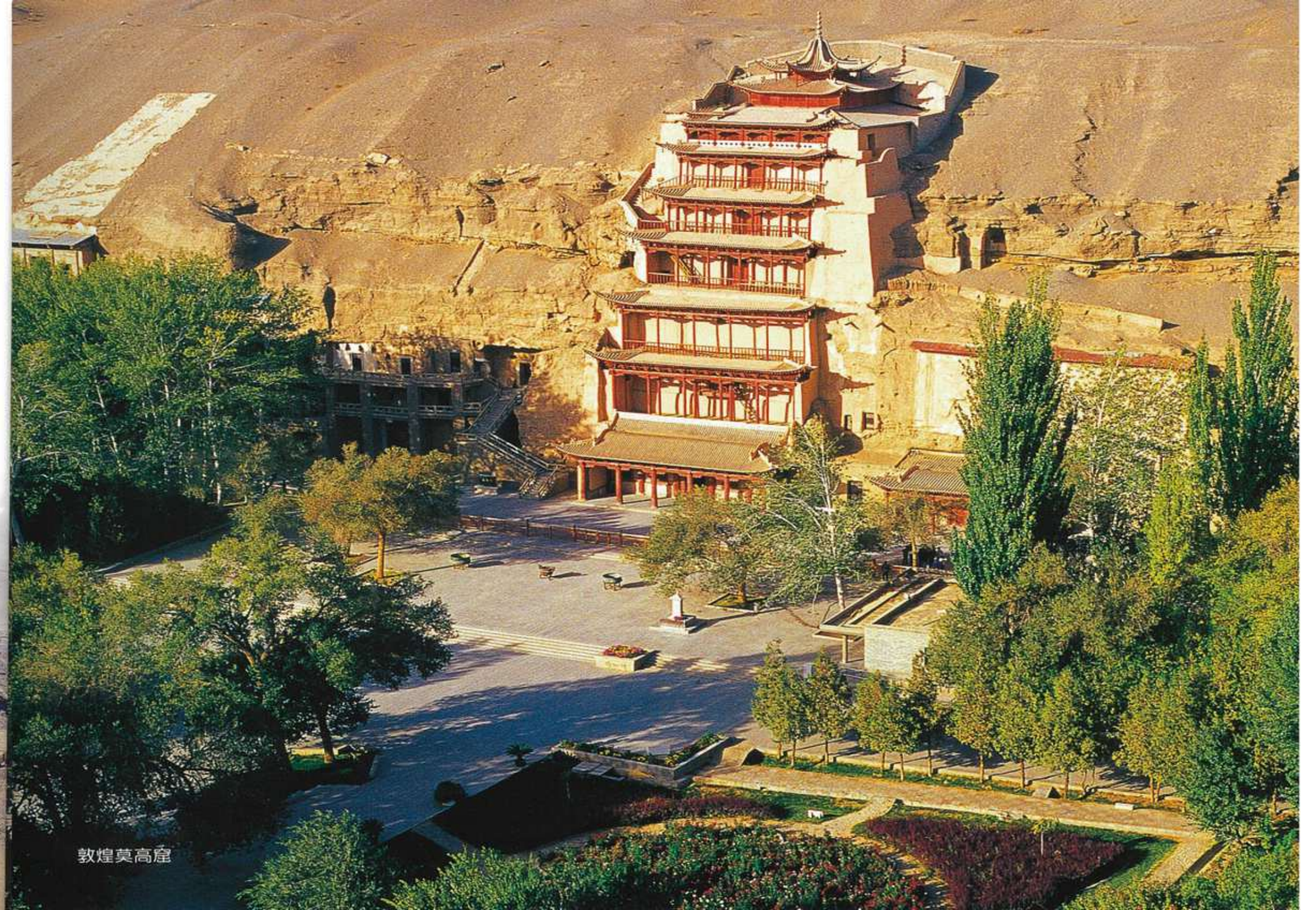
敦煌陽関

舞踏劇「シルクロード 花雨」

敦煌莫高窟は西暦366年から開削し始めました。1,600年余り続いて、現存する492つの洞窟は、2,400余りの彫刻があり、45,000平方メートルの壁画があります。建築、彫刻、絵画を一つに集めています。1987年12月にユネスコの世界文化遺産に登録されました。敦煌莫高窟は有名な「世界芸術の宝庫」です。



鳴砂山月牙泉風景区



敦煌莫高窟

天下第一雄関

嘉峪関

中国の優秀な観光都市である嘉峪関市は、南は積雪の祁連山に寄りかかって、北は鋳銅色の如くの黒山を枕にしています。嘉峪関市は境内に万里の長城の西端の起点である嘉峪関があることからこの名前が付けられました。

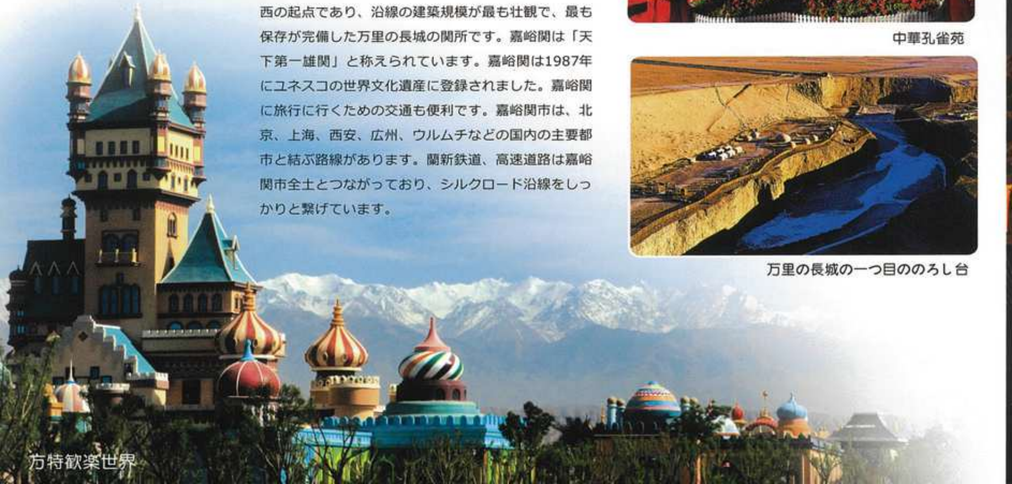
嘉峪関は古くからシルクロードの軍事的な要諦であり、歴代において軍の要塞が多く設けられ、「河西重鎮」、「辺境の鍵」と呼ばれてきました。

嘉峪関の関城の文化財観光スポットは、嘉峪関市の西4.5キロのところにあり、明代の万里の長城の西の起点であり、沿線の建築規模が最も壮観で、最も保存が完備した万里の長城の関所です。嘉峪関は「天下第一雄関」と称えられています。嘉峪関は1987年にユネスコの世界文化遺産に登録されました。嘉峪関に旅行に行くための交通も便利です。嘉峪関市は、北京、上海、西安、広州、ウルムチなどの国内の主要都市と結ぶ路線があります。蘭新鉄道、高速道路は嘉峪関市全土とつながっており、シルクロード沿線をしっかりと繋げています。

東湖

中華孔雀苑

万里の長城の一つ目ののろし台



方特歓楽世界

嘉峪関城の文化財観光地

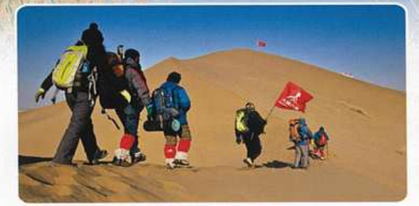
シルクロードの真珠

金の張掖

張掖は河西回廊の中部にあります。古くからシルクロードの重要な町でした。現在は国家歴史文化名城と中国優秀観光都市です。総面積は4.2万平方キロで、総人口は128万人です。漢民族、回族、チベット、モンゴル族、ユーグ族など38の民族がいます。そのうち、ユーグ族は独特の少数民族です。

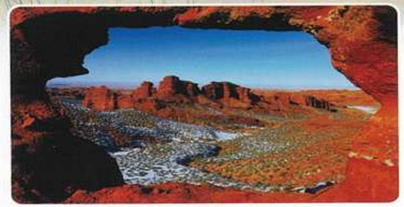
張掖はその昔、甘州と呼ばれ、西漢代の時には「国の腕を広げ、商人を西域に送る。」と呼ばれるようになりました。「要塞江南」、「金の張掖」という美しい名があります。張掖は歴史が悠久で、文化が輝き、山と川が秀麗で、民風が純朴です。域内には都市に一番近い湿地公園である張掖国家湿地公園があり、世界最大の室内木地泥塑臥仏、貴重な宝物である張掖金経、洞窟芸術の珍品である粛南馬蹄寺、金塔寺、文殊寺石窟群、中国で一番美しい七色丹霞、国内で最も完備した北涼古都のラクダ城古遺跡、全国の定番な「紅色観光」（訳注：革命史跡を巡る観光。）スポットである中国工農紅軍西路軍記念館、世界最大のロイヤル馬場である山丹馬場があります。張掖は中国西部地区のセンスがよい総合観光資源の集積地であり、シルクロードの最も盛んな旅行ライン上の重要な観光目的地です。

張掖国家湿地公園

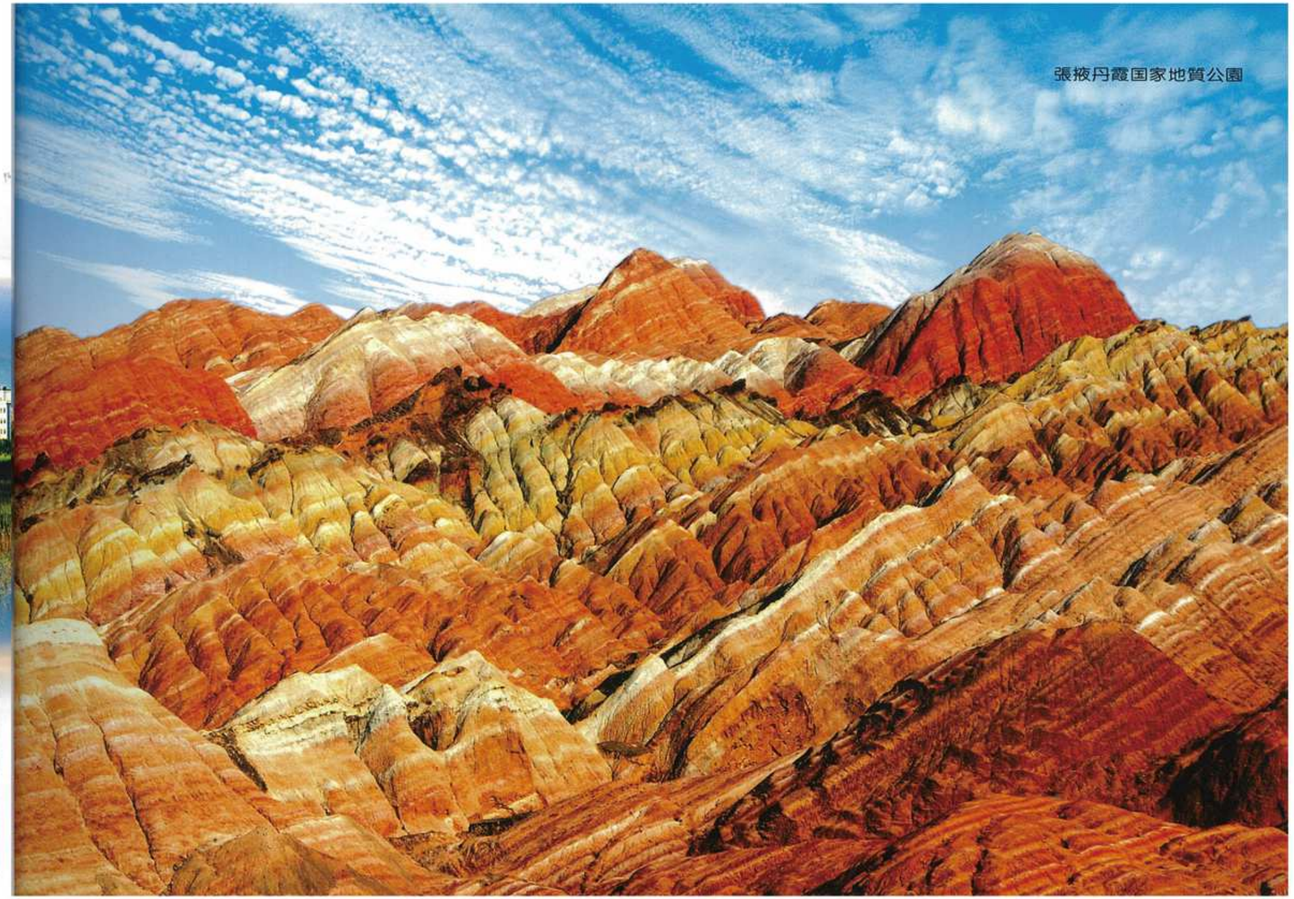


張掖国家砂漠体育公園

山丹馬場



平山湖の大峡谷

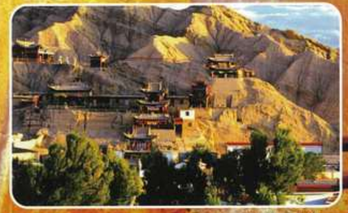


張掖丹霞国家地質公園

张掖大仏寺

氷溝丹霞

山丹大仏寺



雷台観光地

武威文廟観光地

天祝三峡国家森林公園

天馬の故郷

武威

武威(訳注：昔は涼州という。)は、中国の観光シンボルの都であり、中国ワインの故郷であり、チベットが中国に帰属する歴史の証人の地です。武威はシルクロードの河西回廊に出入りする扉で、前漢の武帝が河西回廊に四つの郡を開設し、「武威」は漢軍がここで武功と軍威を示したことから名付けられました。その後、武威はシルクロードで極めて重要な地位を占めてきました。唐の時代、一度は長安に次ぐ大都市になりました。「涼州七里十万家(訳注：涼州の７里以内に10万の世帯が住んでいる。)」「人煙扑地桑柘稠(訳注：人が集まって住み、あらゆる分野で繁栄している。)」という詩の内容からその盛況が見られます。

武威の観光資源は豊富で、境内に名所旧跡が多くあります。雪域高原とオアシス風景、砂漠ゴビなどの自然景観と歴史文化が互いに照り映えています。ここには「飛燕を踏む馬」(飛燕踏馬という)の出土地である雷台があり、隴右学宮のトップである文廟、西夏文字生き字引である西夏碑、チベットが中国の版図に組み入れられた歴史の証人の地である白塔寺、中国石窟の元祖である天梯山石窟、世界で唯一の高僧の名前で命名された寺院である鳩摩羅什寺など、多くの高い文化観光価値を誇る観光スポットがあります。

千年の歳月の沈積によって、武威の奥の深い歴史文化の土壌が育てられました。残された多彩な文化遺跡が、武威旅行に独特の趣を与えています。飛燕踏馬の珍しさ、歴史文化の凄さ、自然風景の美しさ、ブドウ美酒の芳しさ、砂漠オアシスの独特さ、中国の観光シンボルである飛燕踏馬の故郷に行くことなしに、完璧な中国旅行とはいえないでしょう。

百塔寺

天梯山石窟

金昌

西部地区の花城

金昌市は甘粛省河西回廊の東部に位置し、金川区と永昌県を管轄しています。ここは、河西回廊の要衝と古代シルクロードの重要な通路です。世界級のニッケル銅コバルト資源を持つことから「中国のニッケルの都」と呼ばれています。

金昌は住みやすくて仕事・旅行に適した美しい都市です。ゴビ砂漠、雪山氷河、森林草原、湖湿地など雄大で美しい自然景観があります。漢明の万里の長城、鐘鼓楼、聖容寺、雲庄寺など貴重な歴史文化遺跡もあります。中国のニッケルの都、紫金花城、沙海楽園のの観光ブランドをめぐって、金昌市は紫金花城で花見、祁連山を目に収め、工鉱の珍しいものや、農村の美しさを探り、砂漠で冒険するという六つの特色のある観光名刺を出しました。国内外の観光客のためにレジャー、避暑、美食を楽しむ全く新しい旅行体験をもたらすことで、金昌はシルクロード旅行の黄金コースと重要な観光目的地になりました。

巴丹吉林砂漠

砂漠サーフィン

金水湖

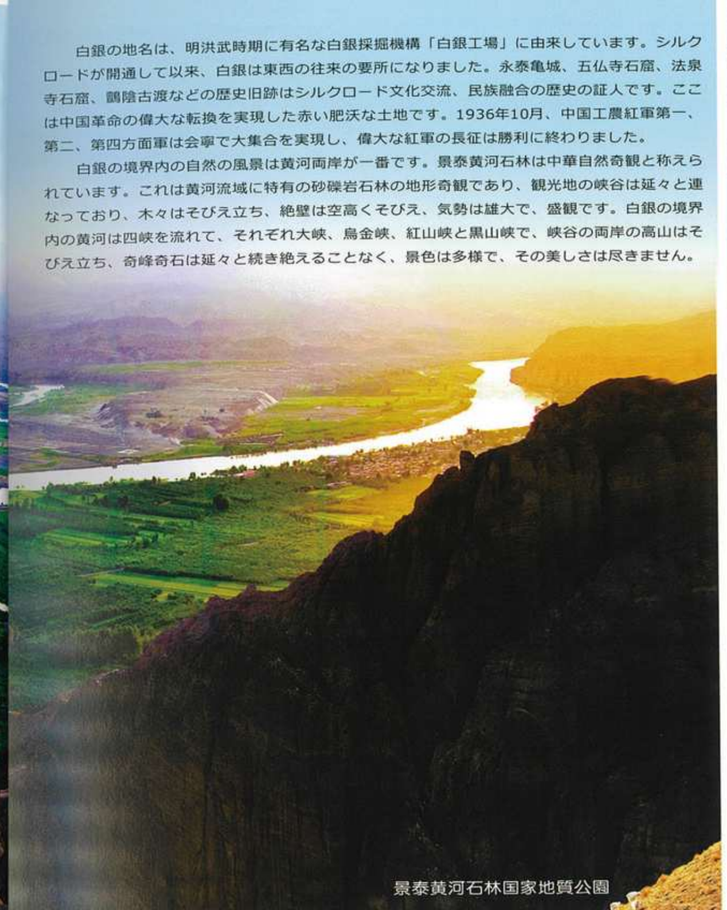
紫金花城観光地

黄河の奇観 白銀

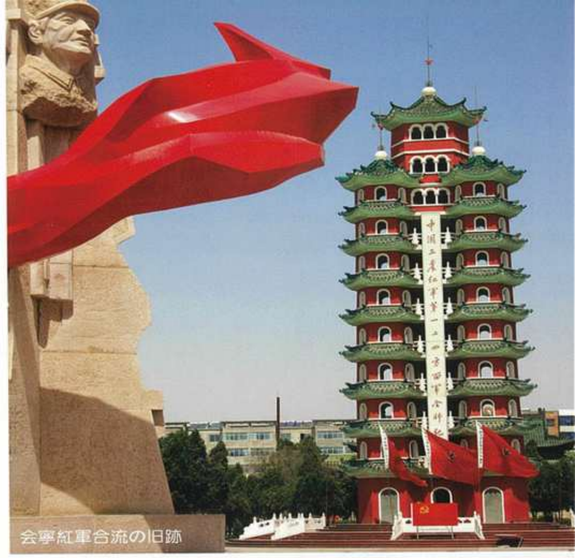
白銀市は甘粛中部に位置しています。トングリ砂漠と祁連山脈の余脈から黄土高原への移行地帯にあります。中華民族の母なる河である黄河はここで流れ続け、黄河両岸の輝かしい歴史文化を育んできただけでなく、雄大で壮観な自然景観も刻んできました。

白銀の地名は、明洪武時期に有名な白銀採掘機構「白銀工場」に由来しています。シルクロードが開通して以来、白銀は東西の往来の要所になりました。永泰亀城、五仏寺石窟、法泉寺石窟、鶴陰古渡などの歴史旧跡はシルクロード文化交流、民族融合の歴史の証人です。ここは中国革命の偉大な転換を実現した赤い肥沃な土地です。1936年10月、中国工農紅軍第一、第二、第四方面軍は会寧で大集合を実現し、偉大な紅軍の長征は勝利に終わりました。

白銀の境界内の自然の風景は黄河両岸が一番です。景泰黄河石林は中華自然奇観と称えられています。これは黄河流域に特有の砂礫岩石林の地形奇観であり、観光地の峡谷は延々と連なっており、木々はそびえ立ち、絶壁は空高くそびえ、気勢は雄大で、盛観です。白銀の境界内の黄河は四峡を流れて、それぞれ大峡、烏金峡、紅山峡と黒山峡で、峡谷の両岸の高山はそびえ立ち、奇峰奇石は延々と続き絶えることなく、景色は多様で、その美しさは尽きません。



景泰黄河石林国家地質公園



会寧紅軍合流の旧跡

景泰永泰亀城

灞陵橋

李家竜宮

人文隴中 定西

定西は黄河の上流域にあり、甘粛中部に位置している典型的な黄土高原丘陵地溝区です。

定西は古来より「シルクロード」の重鎮であり、また新ユーラシア大陸橋の必経の地であり、古くて広い、不思議な土地です。定西の観光資源は独特で、古文化遺跡が多く、国内外の李氏は隴西出身と言われます。新石器時期に有名な馬家窯文化、斉家文化、寺窪文化と辛甸文化は、ここで発掘されました。定西の土地資源は広範に渡り、各種の漢方薬の材料を豊富に産出して、農作物の品種も豊富で、中国のジャガイモと薬草の故郷と言われています。主な観光スポットは漳県の貴清山、遮陽山、渭源灞陵橋、隴西李家竜宮などがあります。

漳県貴清山

荘浪雲崖寺

王母宮観光地

崇信龍泉寺

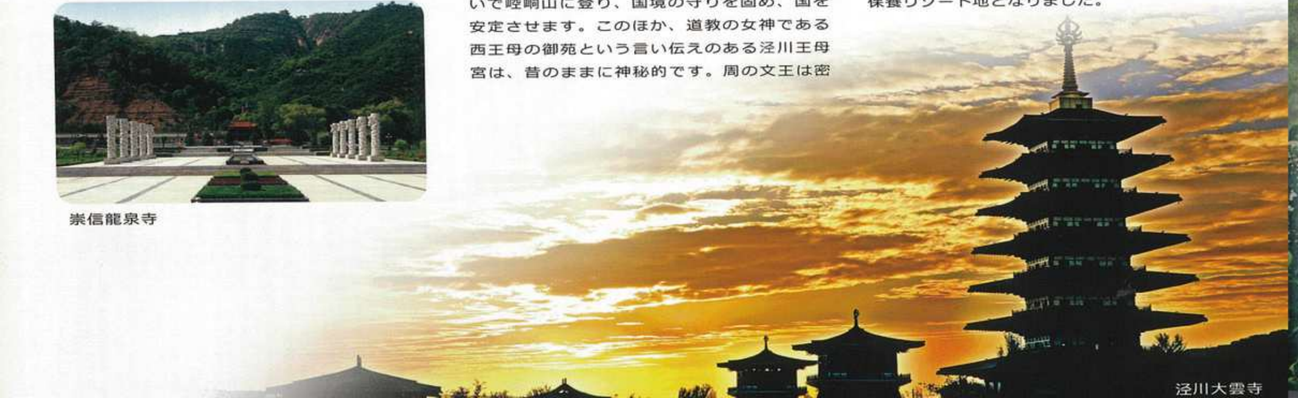
不思議な崆峒

平涼

平涼は甘粛東部の陝西、甘粛、寧夏の三省・区の交差する古代シルクロードの重鎮です。

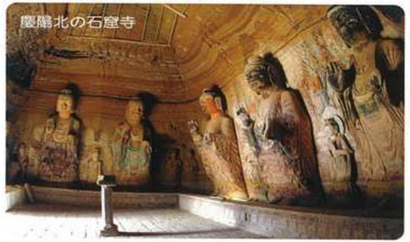
平涼の歴史は悠久で、優秀な人物と精美な物が集い、道源文化、伏羲（注：フーシィー。中国神話上の民族である華夏民族の祖）文化、西王母(注：中国の伝説中の女神)文化、皇甫謐(注：西晋の学者)文化といった広く、深い文化を誇っています。崆峒山は世界の道教の第一名山で、5,000年前に国をよく治める道を求めるため、黄帝は崆峒山で広成子(注：中国の小説『封神演義』や『神仙伝』に登場する仙人)に教えを乞うていました。長い歴史の流れの中で、秦の始皇帝と漢の武帝は相次いで崆峒山に登り、国境の守りを固め、国を安定させます。このほか、道教の女神である西王母の御苑という言い伝えのある泾川王母宮は、昔のままに神秘的です。周の文王は密須国を征伐した後に、天をまつるため作られた古霊台という西周初の古い祭壇は、依然として古韻にあふれています。仏舎利が出土した仏宝の聖地である大雲寺は荘厳かつ上品で、迫力があります。ここで、皇甫謐は『針灸甲乙経』を編纂し、漢方針灸医学を切り拓きました。

平涼の山と川の形は関所の要塞より優れており、黄土高原にある生態は良好で、美しい観光地です。崆峒山の峰が幾重にも重なっており、樹海は広大で限りなく、霧が立ちのぼり、幻の仙境のようです。中国初の5A級観光スポットとなっています。木陰が太陽を遮る雲崖寺、断崖と流れる泉を持つ龍泉寺、奇石がそびえ立っている蓮花台、温泉が湧き上がる王母宮、これらすべては隴上の保養リゾート地となりました。



泾川大雲寺

崆峒山


慶陽北の石窟寺

隴東の黙洞

華池南梁の紅色革命関係観光地

天高く土が厚い場所

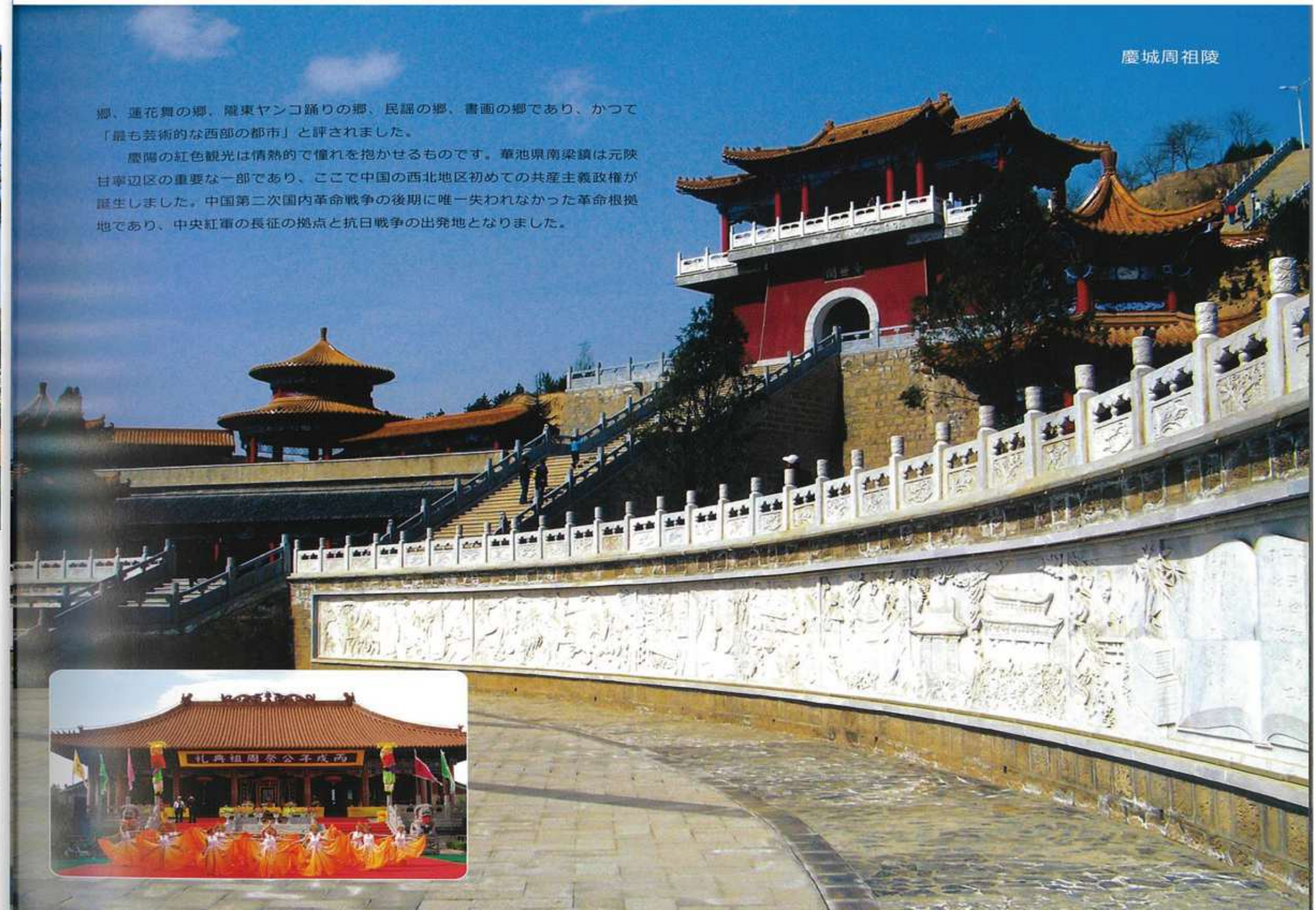
慶陽

慶陽は甘粛省東部、陝西、甘粛、寧夏の3省の交差に位置しています。慶陽は天高く土が厚い場所で、境界内の董志塬は世界で黄土層が最も厚く、最大の面積を誇り、保存状態が最も良い黄土塬で、「天下黄土第一塬」と称えられています。

慶陽は中国西部の歴史の悠久さ、天上の宝のような物資の豊富さを体現した美しくて不思議な地域です。中国の旧石器時代の考古学の始まりを表した華夏の最初の旧石器や、秦王朝が中国を統一することを見届けてきた始皇詔版がここから出土したのです。ここは黄河マンモスと環江翼竜の故郷でもあります。境界内を縦横に走る秦直道、秦万里の長城の雄姿はまだ残っています。その名があまぬく知られている北石窟寺、復元された華池双塔寺などの文化財古跡はすばらしく、思わず賛嘆せずにいられません。

慶陽は中華民族発祥の地の一つです。ここは中国伝統医学理論の創立者で、『黄帝内経』の作者である岐伯の故郷です。中国の先周文化を切り開いた周先祖は、ここから農民に農業を教えることによって繁栄に向かいました。慶陽は香袋、隴繍、切り紙、影絵を代表とする民俗文化の根底にあるものがしっかりしており、中国の周祖農耕文化の郷、香袋刺繍の郷、道情皮影の郷、民間切り紙の郷、窯洞民居の郷、蓮花舞の郷、隴東ヤンコ踊りの郷、民謡の郷、書画の郷であり、かつて「最も芸術的な西部の都市」と評されました。

慶陽の紅色観光は情熱的で憧れを抱かせるものです。華池県南梁鎮は元陝甘寧辺区の重要な一部であり、ここで中国の西北地区初めての共産主義政権が誕生しました。中国第二次国内革命戦争の後期に唯一失われなかった革命根拠地であり、中央紅軍の長征の拠点と抗日戦争の出発地となりました。


慶城周祖陵

羲皇の故郷

天水

名城の天水は歴史が悠久で、8,000年余りの文明史を誇っています。文字記録史は3,000年余り、築城史は2,700年余りに上ります。天水は「三皇のトップ」伏羲氏の誕生地です。卦台山は伏羲が八卦(はっか)を表現し、文明を初めて創立するところと伝えられています。伏羲廟は現在中国で最大の規模を誇り、保存状態が最も良い伏羲霊廟です。秦安大地湾遺跡考古探索の際に、中国最古の乾燥地農業農作物の標本、中国最古の彩陶、中国最古の文字の原形、中国最古の宮殿式建築を発見しました。中国文明史は8,000年以上前にさかのぼります。天水は秦州とも言います。秦文化の発祥地です。ここは三国の古戦場でもあります。諸葛亮は天水関で姜維を投降させ、北伐 (諸葛亮)、街亭の戦いなどの伝奇的な物語の舞台はまさにここにあります。今は街亭、天水関、木門道、諸葛軍塁などの古戦場遺跡が残っています。

天水は古代シルクロードの西を出て長安に向かう第一の歴史的重鎮です。東晋以来、仏教の東伝に従って、天水の渭河に沿った一帯が次第に多くの仏教石窟寺院が形成されました。麦積山石窟は中国四大石窟の一つで、現存する209の洞窟、7,866の仏像は、「東方彫刻陳列館」と呼ばれています。天水にはアジア第一の懸崖浮き彫りの水簾洞、拉稍寺、木梯寺、華蓋寺、大像山など多くの国宝級石窟寺院もあり、共にシルクロードの東段「百里石窟芸術回廊」を構成しています。

天水は長江、黄河の二つの流域にまたがるため、四季がはっきりしていて、風景が美しく、中国西部の有名な観光リゾート地です。天水の地熱の資源は非常に豊富で、街子、清水、武山という三大温泉があります。麦積山と小隴山植物園、仙人崖、石門と曲渓などの観光スポットからなる麦積山景勝地は、中国国務院が公布した初の公式な景勝地です。

南郭寺

玉泉観

武山水簾洞石窟

伏羲廟

甘谷大像山

卦台山

康県隔堤

文県天池

武都万象洞

成県西狭頌

隴上江南 隴南

「隴南を早く知っていれば、江南に行く必要はなかった。」隴南は甘粛省南東部に位置し、秦巴山地と岷山山脈、黄土高原の合流地帯に位置している、甘粛省唯一の長江流域地区です。境界内の気候は温和で、雨量が十分で、河川や小川が密集しており、森林の被覆率が高く、かねてより「隴上江南」の呼び名があります。

隴南の山は緑に水は清く、景色がしなやかで美しく、風土文化は純朴です。風景は北の国の雄奇がある上に、南の方の秀麗も備えています。全区に観光スポットが広がっています。文県天池、武都万象洞、宕昌官鵝溝、成県鶏峰山、徽県三灘、両当雲屏、西和雲華山、康県梅園溝の風景は、名残惜しくなって、立ち去りたくなくなるでしょう。もし静かなところや古代の雰囲気を味わいたいなら、礼県先秦故里、池山、成県西狭頌、杜甫草堂、徽県呉王墓、両当洞、宕昌哈達舗、そして全市にある三国の古戦場遺きっと感無量にさせてくれるでしょう。

隴南は甘粛、陝西、四川の3省が交差する特別な位置しており、多様な地域文化を育んでいます。文人の最も特色のある結婚式と盛大な祝日イベント昼」（仮面舞踏）は、厳粛で活発です。また、豪快当号子」、踊り方が斬新な武都「高山劇」、文県の花灯劇」、西和の七夕「乞巧奠」風俗活動などの民があり、色とりどりに輝いている民族風情にあふれます。

隴南の赤い文化が豊富です。「両当兵変」は習近平国家主席の父親)が甘粛で行った最初の武装蜂起同時に中国共産党が甘粛省で国民党に対して武装闘った初めた場所でもあります。宕昌哈達舗は当時紅上を決定した場所であり、中国革命はここで歴史的を迎えました。

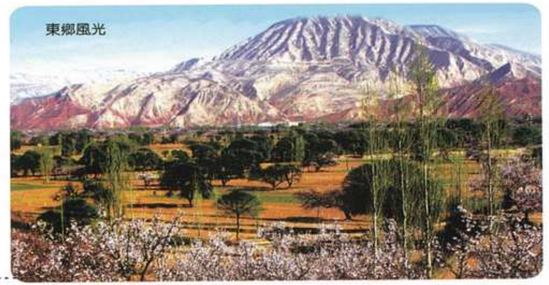
宕昌官鵝溝

永靖黄河三峡景勝地

和政松鳴岩

臨夏レンガ彫刻

古道河州 臨夏



東郷風光

臨夏回族自治州は古く「河州」と呼ばれ、黄土高原と青蔵高原の合流地帯に位置し、古代シルクロード、唐蕃古道、甘川古道の重要な宿駅であり、かねてより「中国西部の陸上の商品集散地」、「民族建築芸術の博覧園」及び「中国彩陶の郷」の呼び名があります。

臨夏の自然はしなやかで、歴史文化が輝き、観光資源も豊富です。「南に長江三峡があり、北に黄河三峡があります」、永靖黄河三峡は「中国西部レジャー水郷」で、世界文化遺産の炳霊寺石窟、中国が自ら設計、建設した最初の大型水力発電所である劉家峡水力発電所、世界最大の恐竜足跡化石群と黄河湿地といった多くの観光スポットがあります。

臨夏州の民族風情は独特で、全国の2つの回族自治州の1つで、トンシャン族、パウナン族という2つの特有の民族がいます。ここの民族建築は煉瓦彫刻、木彫刻、彩色上絵芸術を一つにして、イスラーム建築芸術と中国古代建築芸術の巧みな融合を実現しました。観光客が民族建築芸術を味わい、中国のイスラム文化を理解できる名所です。

臨夏は世界無形文化遺産で、中国西部民謡「花」の発祥地であり、中国の新石器文化が最も多く残っており、考古学的な発掘も最も多い地区の一つであり、国宝「彩陶王」の故郷でもあります。中国の唯一の古脊椎動物化石博物館である和政古代動物化石博物館は、集めた古代動物の化石が6つの世界記録を修めています。ここは、人類が黄河古代文明を覗くための窓を開きました。私たちの想像を遥かな太古の未開の時代に連れていってくれるでしょう。

和政古動物化石博物館

合作ミラリバ仏閣

夏河ラブロン寺

青蔵の窓 甘南

甘南チベット族自治州は、甘粛省の南西部に位置し、全国の10のチベット族自治州の1つであり、内地に最も近い雪域高原（訳注：チベット族が住んでる高原）です。

「九色の甘南シャンバラ」は神秘的で純粋で不思議な世界です。鮮明な地域の特徴、原始的な自然風景、濃厚な民俗風情、伝奇的な中国革命の赤い歴史、重厚な宗教文化、これが古く不思議な甘南をより美しくしています。独特な魅力のある甘南は「この世の浄土、アウトドア天国」と称えられています。

4.5万平方キロの甘南大地に、チベット仏教寺院が121軒あります。夏河ラブラン寺は世界のチベット学府で、中国のチベット仏教ゲルク派六大宗主寺の一つです。毎年正月に開催されているラブラン寺と郎木寺で行われる祈願大法会は、雪域高原の仏門盛典です。

甘南は中国の西北地区で地勢が最も高くずば抜けて優れており、波瀾壮大な地理プレートであり、冶力関、大峪溝、尕海湖のような青山緑水があると同時に、瑪曲、桑科、当周などの河川が縦横に走る天然草原、拉尕山、則岔、扎尕那などの雄大で壮観な高山と石林もあります。

甘南州は「中国ナショナル・ジオラフィック」に「一生に一度は行くべき場所50」の一つと評されています。

ロチュラム寺

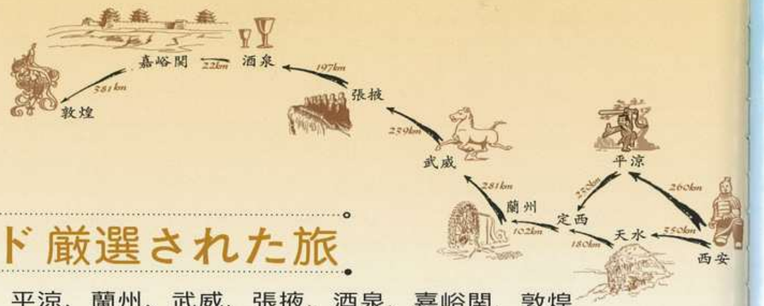
卓尼大峪溝

臨潭冶力関

ジュチゥラガ山

迭部ザガナ

甘粛厳選観光コース
01



甘粛
シルクロード厳選された旅

→ 天水、平涼、蘭州、武威、張掖、酒泉、嘉峪関、敦煌

シルクロードは中国国家観光局が打ち出した12もの国家級観光モデルコースの第1番目に位置しています。甘粛はシルクロード観光コースの黄金ルードに位置しているのです。東から西へ甘粛の天水、平涼、蘭州、武威、張掖、酒泉、嘉峪関、敦煌など8つの中国の優秀な観光都市群が連なっています。この観光コースで世界文化遺産である莫高窟、嘉峪関関城、陽関、玉門関、鳴沙山月牙泉、麦積山などの世界的な観光スポットを見学することができます。高くそびえ立ち、延々と続く祁連雪峰、広々としたゴビ砂漠、くねくねと続く砂漠のラクダチーム、いつまでも干上がることのない清泉、それに、敦煌莫高窟、天水麦積山石窟で世界で最も美しく、最も貴重な古代壁画と彫刻を鑑賞することができます。万里の長城の西端の立派な関城に登ることもできます。古戦場、古跡の中で歴史の記憶を辿ることができるのです。

甘粛厳選観光コース
02

中華民族の母なる河である黄河は、青海省に源を発し、甘粛省で川となります。長さは913キロに及ぶ黄河の甘粛省区間には、瑪曲黄河天下第一湾、永靖黄河三峡、景泰黄河石林をはじめとする黄河上流域の自然奇観、そして現代黄河都市風情を示す蘭州百里黄河風情コースがあります。この観光コースでは、黄河が形成されたばかりの穏やかで美しい様子だけでなく、黄河が川になった後の迫力と高峡平湖を鑑賞することもできます。沿線の多くの名所旧跡を見ながら、独特な黄河上流域の民族風情と黄土高原の民間芸術を体験することもできます。

甘粛九曲 黄河 風情の旅

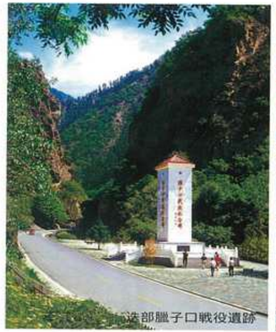
→ 白銀、蘭州、臨夏、甘南

甘粛厳選観光コース
03

甘粛の最も美しい高原 民族風情之旅

→臨夏、甘南、張掖、酒泉。

甘粛省のこの不思議な地では、原始林から甘南草原まで、祁連山脈からゴビ砂漠のオアシスまで、黄河の浜から黄土高坂まで、漢民族、回族、チベット族、トンシャン族、トゥー族、満族、ユーグ族、パウナン族、モンゴル族、サラール族、カザフ族など45の民族が居住しています。その中、ユーグ族、パウナン族、トンシャン族は甘粛特有の民族です。甘粛の各民族はその鮮明で濃厚な民族風情、宗教文化、深遠な含蓄、風格のそれぞれ異なる表現形式によって、伝統文化の習わしを残した隴原各民族特有の生活様式を存分に示しています。特に回族、チベット族、ユーグ族、カザフ族、モンゴル族などの集住地区は、有名な観光地になりました。


迭部腊子口戦役遺跡

岩昌県哈達鋪紅軍長征記念館

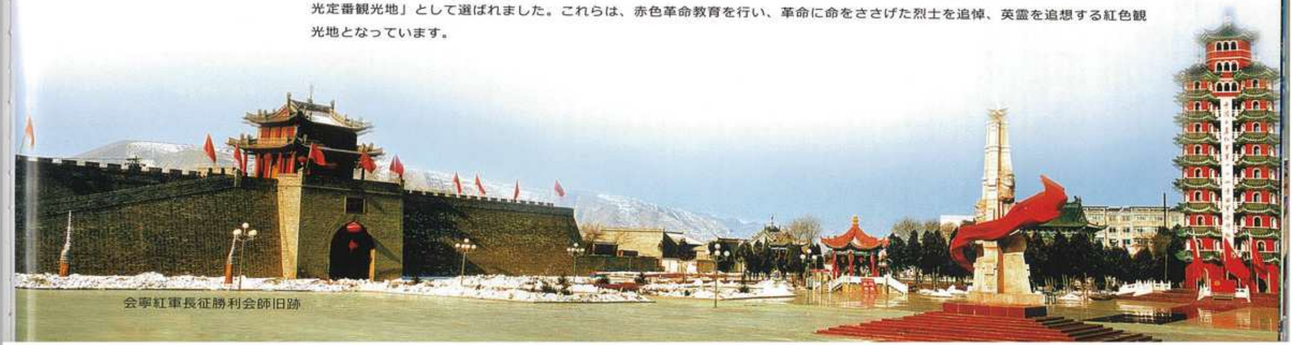
通渭榜羅鎮革命遺跡

甘粛厳選観光コース
04

甘粛で夢の赤い記憶を辿る旅

→蘭州、甘南、隴南、定西、白銀、慶陽

甘粛の大地では、かつて感動的な革命闘争の歴史が繰り広げられました。1936年10月、中国工農紅軍の第一、第二、第四方面軍の三大主力軍は、2万5千里の長征を経て、甘粛会寧で合流し、長征の勝利を世に宣言し、赤色革命の新たな章を開きました。現在、会寧紅軍長征勝利会師旧跡、迭部腊子口戦役遺跡、岩昌県哈達鋪紅軍長征記念館、「岷州会議」記念館、通渭榜羅鎮革命遺跡、華池南梁革命記念館、八路軍蘭州弁事処革命遺跡記念館、紅軍西路軍記念館など15か所の観光スポットが、「全国紅色観光定番観光地」として選ばれました。これらは、赤色革命教育を行い、革命に命をささげた烈士を追悼、英霊を追想する紅色観光地となっています。


会寧紅軍長征勝利会師旧跡

甘粛厳選観光コース
05

甘粛古三国の歴史遺跡の旅

→ 天水、隴南

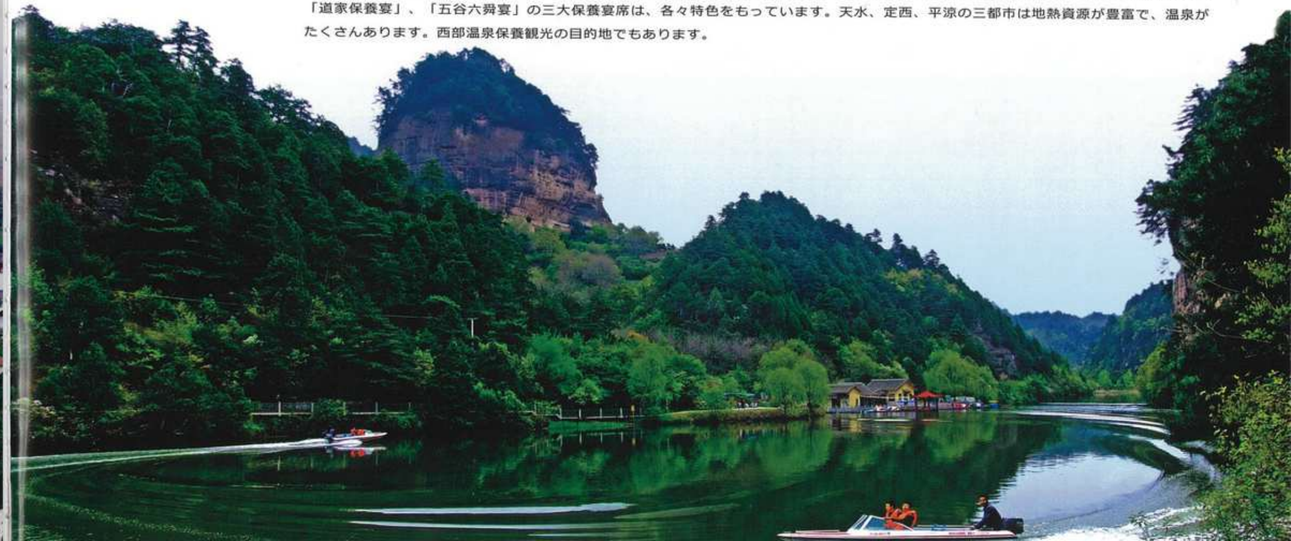
三国誌の時代は中国の歴史の中で最も伝説的な色彩に富んでいる時代であるに違いありません。甘粛省の天水、隴南両地は、当時の蜀と魏の境に位置し、祁山堡、姜維墓、街亭、天水関、木門道、諸葛軍壘など多くの三国時代の古戦場、古跡を残しています。皆様には、ここで古戦場を巡り、当時の戦士の勇ましい姿に想いを馳せていただくことができます。同時に、天水、隴南森林による緑被率は40%以上に達しています。ここにはダム・湖が点在しています。いくつものキメートル級の山には霧が漂い、山間には無数の滝があり、峡谷の鍾乳洞は数え切れないほどあります。気候は暖かく快適で、その景色は江南に勝っています。成県鶏峰山西狭観光スポット、康県陽壩、宕昌官鵝溝、武都万象洞、文県天池などの主な観光スポットがあります。隴南文県から九寨溝まで70キロ余りに過ぎず、交通はとても便利です。

甘粛厳選観光コース
06

甘粛でルーツを探し求め、祖先を訪ね、レジャー保養の旅を送る

→ 天水、隴南、定西、慶陽、平涼

甘粛は華夏文明の源であり、中国の子孫が自らのルーツを探し求め、祖先を祭る聖地です。天水は三皇のトップで、人文の始祖である伏羲氏の生誕地です。隴西は国内外の李氏の一族が参拝する故郷、平涼の崆峒山は道源の聖地です。慶陽は中国の農耕文明の発祥地、そして、隴南礼県は先秦文化の発祥地です。また、冬は保養・物理療法の最高の時期です。甘粛の多くの名産品は温かく滋養に良いという利点があり、冬に食べるのに適しています。この冬、省内各地で次々に「美食」の看板を掲げ、特色あるグルメ観光を開発しました。隴東南五市は中国の重要な漢方薬の産地と初の国家級漢方薬保養保健観光イノベーション地区であり、重点的に打ち出した「広成仙宴」、「道家保養宴」、「五谷六舜宴」の三大保養宴席は、各々特色をもっています。天水、定西、平涼の三都市は地熱資源が豊富で、温泉がたくさんあります。西部温泉保養観光の目的地でもあります。



探検 甘粛で自車運転の旅

甘粛に着いたら、まもなく精神の開拓のパラダイスに到達するでしょう。甘粛は、地形が狭いため、ドライブ旅行のための天然の優位性をもっています。甘粛1,600キロのシルクロードのため、シルクロード文化のドライブ旅行のモデルコースを作り、国内外の文化人や芸術家、そしてドライブ旅行愛好者に充実した文化体験の旅を提供します。玄奘の道ゴビハイキング競争大会は、4日間のハイキングコースで自分を超えることができます。世界三大グライダー基地の嘉峪関でパラグライダーや熱気球で空を飛ぶことで、心も空を漂うことが出来ます。全国のロッククライミング基地である漳県遮陽山の万仞絶壁で、ロッククライミングの達人と一緒に岸壁の「バレエ」を踊ります。長江流域の隴南嘉陵江で思う存分にラフティングもできます。蘭州黄河岸でマラソン大会に参加することもできます。これはきっと一生忘れられない魅力的な旅になるでしょう。

歓楽甘粛 隴原冬季・春季の雪の旅

甘粛省は歴史文化、自然風景、民俗活動、宗教文化、保養レジャー、氷雪プロジェクトなどをテーマに、冬季・春季の伝統民俗活動と観光活動を交え、冬季・春季のシルクロード文化修学旅行、楽しい氷雪の旅、冬季・春季の多彩な民俗の旅、冬季・春季美食保養の旅、生態観鳥の旅などの観光コースを開発しました。氷雪の旅は、甘粛が近年新しく開発した冬のこだわりの観光コースで、蘭州安寧スキー場、興隆山スキー場、和政松鳴岩国際スキー場、張掖祁連山国際スキー場などの付帯施設が完備されている近代的なスキー場が建てられました。

甘粛の主な観光イベント

- シルクロード（敦煌）国際文化博覧会
  時間：9月　　場所：敦煌市
- 敦煌の旅・シルクロード国際観光祭
  時間：6-7月　　場所：甘粛の各市・自治州
- 甘南シャンバラ観光芸術祭
  時間：8月
  場所：甘南チベット族自治州各県が持ち回りで開催
- 張掖湿地の夏・金の張掖観光文化祭
  時間：8月　　場所：張掖市
- 平涼崆峒山問道養生大会
  時間：6月　　場所：平涼市
- 天水伏羲観光文化祭
  時間：6月22日　　場所：天水市
- 白銀会寧紅色観光祭
  時間：8月　　場所：白銀市会寧県
- 慶陽農耕文化観光祭
  時間：8月　　場所：慶陽市
- 臨夏松鳴岩、蓮花山花祭
  時間：松鳴岩、旧暦の4月28日
  蓮花山、旧暦の6月1日から6日まで
- 瑪曲ケサル競馬大会
  時間：8月　　場所：甘南チベット族自治州瑪曲草原
- 蘭州黄河文化観光祭
  時間：8月　　場所：蘭州市
- 甘南正月展仏祭
  時間：旧暦の1月3日から17日まで
  場所：甘南州夏河県、碌曲県

甘粛の観光商品

甘粛文化は光り輝き、多彩多様な観光工芸商品を生み出しました。主に夜光杯、洮硯、瓢箪彫刻、バウナン腰刀、天水堆朱、嘉峪関風雨石彫刻、敦煌ラクダぬいぐるみ、シルクカーペット、慶陽香袋、刺繍、影絵などがあります。

夜光杯：良質の祁連山の宝玉を採用し、20数本の工程からなる精密な彫刻によって作られました。ユニークな形で、精巧なデザインです。その色は、黒色、白色は純粋で、緑はエメラルドグリーンのように、天然の紋様をしています。コップは紙のように薄く、光は鏡のようです。これを使って酒を楽しめば、香しい甘さを楽しむことができるでしょう。夜光杯の質は時間が経っても変わることはありません。

敦煌の芸術品：主に敦煌のシルクのスカーフ、彩色の塑像、シルクカーペットなどがあります。莫高窟壁画、彫刻芸術を題材としており、デザインと模様には反弾琵琶（バンダンピワ）、飛天（ひてん）、力士などがあります。芸術性と鑑賞価値が高く、国内外の観光客に人気があります。

甘粛の有名な特産品は、主に蘭州百合、三泡台のお茶、大板瓜子(訳注：スイカの種)、敦煌李広アンズ、隴南ブドウ、康県竜井茶、黒キクラゲ、安西オシャグジタケ及び岷県トウキ、文県トウジンなどがあります。

甘粛料理

蘭州牛肉麺：清の時代の光緒年間、回族の老人馬保子によって創られたのが始まりです。こだわりの製法によって、スープが新鮮で麺が美味しいことで国内外に名を広めました。蘭州牛肉麺は甘南高原の上等なヤクの肉を使ってスープを調理します。「一清、二白、三紅、四緑、五黄」の五つの特徴があります。

敦煌料理：品位が高く、技術が斬新で、独自の理論で中国の「新八大料理」のトップにランクされています。主なメニューには、シルクロードラクダの掌、三兎奔月(訳注：3匹のウサギが月に奔ることをイメージした料理。)、天女散花(訳注：仙女の雲の中で飛び舞って花を散らす莫高窟壁画をイメージした料理。)などがあります。

トンシャン手掴み羊肉：手掴み羊肉は中国の西北地区の伝統的なグルメメニューです。多くの場所で作られていますが、甘粛トンシャンだけが羊の肉を手掴みにするのは臭みがないためです。トンシャン手掴み羊肉は8から12カ月の綿羊で調理するため、色の白い肉は柔らかく、味はきわめて新鮮で美しく、脂っこくありません。

牛肉麺、敦煌料理、手掴み羊肉を召し上がったら、甘粛省では静寧焼き鶏、敦煌ロバ肉黄麺、アンズの皮茶、蘭州土鍋、酸皮子(訳注：主に麦粉などから作られた酸っぱい味付けの料理。)、高三酱肉、天水呱呱(訳注：独特のそば料理。)、隴西ベーコン、張掖搓魚子(訳注：小魚の形をしている麺料理。)など美食もあります。是非ともお試しください。

甘粛省の各主要な星付きホテルには、中華レストラン、洋食レストラン、イスラム食レストランが設けられています。旅のお客様に様々な味の美味しいものをご提供致します。

舞踏劇「敦煌盛典」

舞踏劇「一画開天」

「敦煌ラプソランに戻る」のチベット族風情公演

舞踏劇「敦煌との再会」

近年、甘粛省は積極的に「一帯一路」に溶け込み、文化観光資源を深く掘り起こし、観光スポット＋観光公演、テーマパーク＋観光公演などのビジネス運営モデルを取り、「敦煌との再会」、「敦煌盛典」、「シルクロード花雨」などの大型定番観光公演を成功させ、国内外の観光客を深くまで誘い、楽しくて帰ることも忘れてしまうほど楽しませることでしょう。

甘粛
観光歌舞公演

観光歌舞劇「シルクロード 上古調」のスチル

シルクロード
甘粛

携帯一本で甘粛を観光

総企画：陳衛中
編集長：火玉龍
企　画：孫　森

住所：甘肅省蘭州市城関区東崗西路638号
TEL：（＋86-931）8646052　8411233
FAX：（＋86-931）8825865
URL：http://wlt.gansu.gov.cn

ご覧いただきありがとうございます！